

## 9-3-1 学長表彰（2022年度）

本学では、学生又は本学学生で組織する団体が、学術・芸術・社会・体育・文化活動等の分野において他の模範となる成績を修め又は貢献をし、それが学生又は団体並びに本学の榮譽となるものについて顕彰する学長表彰（学長賞・学長奨励賞）制度を設けています。

（学長賞選考の指針）

- ①他団体から最優秀表彰を受けた個人あるいは団体。
- ②全国レベルの文化、体育団体から選抜された個人。
- ③予選を経て全国大会に出場し、予選または1回戦を突破した個人あるいは団体。また、予選を経ないで全国大会に出場した場合は3回戦以上突破した個人あるいは団体。ただし、学年を限定する全国大会は対象外とする。
- ④ボランティア活動やユニークな活動が社会的に極めて高く認知ないし評価された個人あるいは団体。ただし、当該年度以前から継続する活動を対象とすることもあり得る。
- ⑤学長奨励賞を受けた後、更に顕著な成績あるいは貢献をした個人あるいは団体。
- ⑥その他学生委員会において、学長賞候補者として推薦することが適切であると決した個人あるいは団体。

### 1. 学長賞

（団体）

NO	団体名	受賞理由
1	空手道部	第60回中四国大学空手道選手権大会(9月18日)男子団体組手において準優勝し、全国大会出場権を獲得。第66回全日本大学空手道選手権大会(11月20日)男子団体組手に出場。本戦2回戦から出場し、2回戦を突破。
2	スカッシュ部	第40回関西学生スカッシュ選手権(2022年2月9日～2月10日)団体戦女子(3チーム総当たり戦)において2戦2勝し、全国大会への出場権を獲得。第47回全日本学生スカッシュ選手権団体戦(2022年2月21日～2月24日)に出場し、予選リーグ(4チーム総当たり戦)において1勝2敗し、上位トーナメントの出場権を獲得。上位トーナメントにて1回戦突破。参加8校中4位の成績をおさめる。

（個人）

NO	受賞理由
1	第41回関西学生スカッシュ選手権大会(9月17日～9月19日)女子の部に1回戦から出場、2勝しベスト8に入り、全国大会の出場権を獲得。第49回全日本学生スカッシュ選手権大会(12月3日～12月6日)女子の部に出場し、1回戦突破。
2	第41回関西学生スカッシュ選手権大会(9月17日～9月19日)男子の部に1回戦から出場、3勝しベスト8に入り、全国大会の出場権を獲得。第49回全日本学生スカッシュ選手権大会(12月3日～12月6日)男子の部に出場し、1回戦突破。
3	第41回関西学生スカッシュ選手権大会(9月17日～9月19日)女子の部に1回戦から出場、2勝しベスト8に入り、全国大会の出場権を獲得。第49回全日本学生スカッシュ選手権大会(12月3日～12月6日)女子の部に出場し、1回戦突破。
4	第41回関西学生スカッシュ選手権大会(9月17日～9月19日)女子の部に1回戦から出場、1勝し2回戦進出。同大会女子インカレ(9月18日)予選で勝利し、全国大会の出場権を獲得。第49回全日本学生スカッシュ選手権大会(12月3日～12月6日)女子の部に出場し、1回戦突破。

NO	受賞理由
5	第57回少林寺拳法中四国学生大会(7月17日)において、最優秀(1位)の成績をおさめ全国大会の出場権を獲得。第56回少林寺拳法全日本学生大会(11月6日)「単独演武・三人掛 女子単独茶帯の部」において、予選1位で通過。本戦(決勝)にて9位となった。
6	第34回全日本学生テコンドー選手権大会(12月4日)マツゾギ有級男子+71kgの部(3名総当り戦)に出場し、2戦2勝で優勝。

※注：個人名は個人情報保護の観点から省略しています。

## 2. 学長奨励賞

2団体 11個人を表彰する。

## 3. 表彰(5年間)

		2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
学長賞	団体	1	0	0	0	2
	個人	6	5	0	3	6
学長奨励賞	団体	5	4	1	0	2
	個人	43	29	6	19	11
計		55	38	7	22	21